

教員の公募について

学習院女子大学

記

1. 所 属 国際文化交流学部 国際コミュニケーション学科
2. 採用職名 教授または准教授
3. 採用予定人数 1名
4. 担当分野 英語学または言語学（英語）
5. 担当科目 「英語学Ⅱ（文法）」「英語学Ⅳ（英語史）」「外国語演習Ⅰ（英語圏文化）A」「外国語演習Ⅱ（英語圏文化）A」「国際コミュニケーション基礎演習」「国際コミュニケーション演習」
他に担当できることが望ましい科目：海外研修等を含む国際文化交流学部の専門科目、共通科目
6. 採用予定日 令和7年4月1日または令和8年4月1日（採用日については応相談）
7. 応募要件
 - (1) 博士号を有する、またはそれに相当する業績を有する方。
 - (2) 日本語を母語としない場合、日本語による授業およびその他の校務が支障なく行える方。
 - (3) 原書講読を含めて英語による授業（「外国語演習」他、講義等）が支障なくできる方。
 - (4) 自らの専門分野を中心に国際コミュニケーション学科のカリキュラムを構成する「国際関係」「比較文化・地域研究」「コミュニケーション」の複数の分野にまたがる学際的な教育・研究姿勢を有する方。
 - (5) 担当授業科目に関連した分野の活字業績および実績を有し、「教科に関する専門的事項」等の教職課程に係る科目については、当該授業科目の担当者として適切な業績を有している方。
8. 待遇
 - ・教授または准教授（常勤、任期なし）
 - ・採用後の待遇、就業条件は学校法人学習院の規則による。
 - ・給与の例
教授、55歳、博士号あり、教歴20年の場合 年収1,000万円～
准教授、45歳、博士号あり、教歴10年の場合 年収900万円～
※初年度の場合。年収は諸条件によって異なります。

- ・通勤手当、住居手当、扶養手当等諸手当あり
- ・社会保険あり（日本私立学校振興・共済事業団（健康保険、年金）、労働者災害補償保険、雇用保険）
- ・現在の停年は満 70 歳（70 歳に達した日の属する年度の末日まで）

9. 提出書類
- (1) 履歴書（写真添付）用紙は本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。履歴書のメールアドレス欄に、連絡先メールアドレスを必ず記載してください。
 - (2) 研究業績リスト（上記履歴書の用紙に設けられている欄に記入することが望ましい。ただし、ご自身で用意したものでも可。）
 - (3) 主要な著書・論文等、業績を示すもの 5 点以内。（著書・論文については、各 800 字程度の「要旨」をつけること。）
 - (4) ご自身の専門分野を、どのように国際文化交流教育に生かすかについて述べた文章（1200 字程度）。
 - (5) 推薦状 2 通（推薦者の署名、捺印つきの紙媒体の推薦状を 2 通同封してください。なお、推薦状の内容について問い合わせをする可能性があるので、推薦者 2 人に確実に連絡がとれるメールアドレス等もお示しください。）

10. 書類提出先
- 〒162-8650 東京都新宿区戸山 3-20-1
 学習院女子大学 国際文化交流学部長 畠山圭一 宛
 （封書に「国際コミュニケーション学科教員（英語学または言語学（英語））応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。）

※応募書類は原則返却しません。特に返却が必要な場合は、返却先住所宛名を記入し切手を貼付した返信用封筒を同封してください。

11. 選考方法
- (1) 一次選考：提出された書類により選考します。
（選考の結果は、応募者全員に文書で通知します。）
 - (2) 二次選考：令和 6 年 2 月中旬（予定）に面接と模擬授業（30 分程度）を実施します。なお、事前にシラバス等の提出を求めます。

12. 応募期限 令和 6 年 1 月 9 日（火）必着

13. 問い合わせ先
- 学習院女子大学 国際文化交流学部（担当：影山）
 電話 03(3203)1906
 FAX 03(3203)8373

14. そ の 他 学習院女子大学は、学習院大学へ最短で令和 8（2026）年 4 月に統合することを計画し、設置認可に向けて準備を進めております。
- ・学習院大学への統合後は、『学習院大学国際文化交流学部（仮称）』に勤務する教員となる予定です。
 - ・設置構想中であり、組織名称、職務内容、給与・手当等の条件は、今後変更される可能性があります。

以上